

採択された高槻市議会「意見書」

去る 6 月 27 日、大阪府高槻市議会において、府教委の高校再編計画に対して、高槻市民と高槻市の意見と要望を聞くべきだとする要望書が以下の内容で決議された。大阪府教育委員会議で高槻南高校の廃校案を決定したものの、政治家の圧力と一部教職員組合幹部との談合の結果生まれた不当な廃校案だけに、強くこれに反対する父母と教職員、市民で構成する団体、高南応援団などの働きかけを無視できず、与野党一致した決議となった。

インス.編集部

大阪府は府立高校再編計画について高槻市と話し合うことを求める意見書

大阪府教育委員会は島上高等学校と高槻南高等学校を統合し、島上高等学校の地で再編整備することを決定している。しかし、高槻市は、島上高等学校の周辺地域を、城跡公園として順次整備し、総合計画にも悠久の歴史息吹くまちプランを進め、市街地の貴重な憩いの空間と位置づけている。という趣旨の意見書を市長から大阪府知事、大阪府教育委員会あてに要望を提出している。また、市は昨年 12 月議会でも、「こうしたことを含め統合をすすめるにあたっては、本市と十分な協議をするよう要望する」と答弁している。

よって本市議会は、大阪府並びに大阪府教育委員会が高槻市と十分協議をするよう強く要望する。

以上地方自治法 99 条の規定により意見により意見書を提出する。

平成 14 年 6 月 27 日

高 槻 市 議 会